

平成26年3月14日

ご報告とお詫び

本連盟の選手強化においてパワハラ行為があったのではないかとの告発が関係者からなされたことを受け、本連盟はこれまで、外部有識者・弁護士等で組織する倫理委員会において、事実関係や原因についての調査を行って参りました。

昨日開催されました理事会におきまして、倫理委員会における審議の結果及び対象者に対する処分の結果について報告を行いましたので、本日、報道機関に公表いたします。

指導関係者による選手に対するパワハラ行為があったことについては誠に遺憾であり、今後、同種事案の再発防止を徹底する所存でございます。

選手及び関係者の方々、さらには本連盟へのご支援、ご協力をいただいております皆様方におかれましては、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、引き続き、本連盟へのご支援を賜りたく何卒、宜しく願い申し上げます。

公益財団法人日本自転車競技連盟
会長 橋本聖子